

# 襲(下) 戦後70年 伝える戦争の記憶

島竹の整備、川久人の鶴崎、後、米受ける「バウアー」たまし

今こそプロの和太鼓グループは多数存在するが、和太鼓が舞台芸能となった歴史は浅い。それまで祭りや神事の一部で演奏されるのみだった和太鼓を大きく変えた出来事、それは1970年の大阪万博だった。和太鼓の演奏が外国人に認められたことでブームに火がつき、各地で次々と和太鼓チームが誕生した。TAOは93年に愛知県で結成。和太鼓に魅せられた若者の集まりだった。唯一、他の和太鼓集団と違ったのは、誰もが「カッコいい」と思える演奏をしたという純粋な志があったということ。いわゆる「日本の芸能」の枠を超えた全く新しい舞台を完成させ、米ラスベガスでの上演を夢見てい

## TAOが描く日本の夢

NY公演を終えて ②

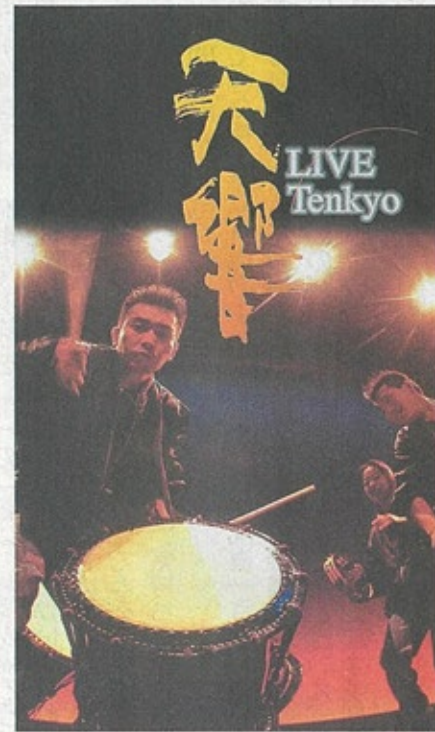
### 初のオリジナル「天響'97」

た。極上のショーの数々が集うラスベガスでどのように勝負していくのか、考えあぐねた。例えば各国には洗練された独自の文化がある。アメリカのジャズやR&B、フランスのシャンソン、スペインのフラメンコ。では、日本には…。「カッコいい」日本オリジナルの芸術文化、TAOならばそれを生み出せるのではな

舞台制作は全くの手探り状態で、がむしゃらに踏み出した。和太鼓には当たり前前の法被や鉢巻き、ふんどしを脱ぎ捨て、革ジャンにジーンズを着て演奏してみたりもした。そのような試行錯誤を重ね、世界各地で見た一流のショーにヒントを得ながら、ついにTAO初の完全オリジナル作品「天響'97」が完成。国内ツアーを敢行した。「和太鼓を見慣れた観客は、果たしてどのような反応を示すのか」。TAOにとって初めての勝負だった。

(タオ・エンターテインメント社長 藤高郁夫)

### カッコいい伝統目指す



初の完全オリジナル作品「天響'97」のポスター

た。八終戦、そして故郷へ。年8月15日、指揮所で一番をしていると「石川、今は負けたぞ。今天皇陛下の放送があった」と告げられました。本当に負けたかという衝撃もありましたが、命が助かったことへ喜びなのか、自分でもよかりませんが、正直ホシした気持ちはありません。12月、待ちに待った引きの復員命令が下り、陸海の戦死した勇士の冥福を祈りながら、樺島を後にした。船に揺られ、何時だったのか、誰かが大きく「富士山が見えるぞ」と叫んだのです。自分で生きて日本に帰ってきたと実感し、いつまでも忘れず甲板に立ち戻りました。

### 音なる

www.oita-press.co.jp

# 大分合同新聞

3/28 月曜日

## タ刊

創刊1886年(明治19年)  
**大分合同新聞社**  
〒870-8605 大分市府内町3-9-15  
©大分合同新聞社2016  
大分 097-536-2121 別府 0977-22-2121  
FAX 097-538-9674 FAX 0977-25-1230

朝夕刊 完全連続紙  
単独販売の朝刊、夕刊、統合版はありません。

### Gate

過去記事 読めます

連載のコーナーで「伝える戦争の記憶」の過去記事も読めます。



②カーリング女子「銀」  
⑩団体初の温泉道名人